



仲町小

1月31日

インフルエンザ

感染性胃腸炎

# とても心配な状況です

今週に入り仲町小ではインフルエンザや発熱、お腹のかぜなどの欠席や、学校で不調を訴える児童が急激に増えています。3年生ではインフルエンザの流行が始まり、学級閉鎖になるかどうか、ヒヤヒヤしている状態のクラスがあります。そして1年生では前日までお休みが0人のクラスが、いきなり7人嘔吐で欠席するという状況になりました。どちらのクラスも急激な流行で、あっという間に広がっています。他のクラスでもインフルエンザや発熱の欠席者が多くなっており、大変心配しています。

仲町小でも練馬区内でもA型とB型の両方のインフルエンザが出ています。区内のインフルエンザの流行状況はとても深刻で、近隣の学校や幼稚園では、学級閉鎖が続出し、学年閉鎖になり、学校には1学年しか登校していないというところもあるようです。

インフルエンザは突然の高熱が特徴とされていますが、インフルエンザと診断された人の中には「微熱」「熱はすぐ下がったが咳が続いていた」ため念のために受診して診断された人もいます。中には受診時には熱がなかったという人もいます。また、最初の検査では反応が出ず、熱が下がらないため再度受診してインフルエンザと診断されたという連絡も何件もあります。

インフルエンザは予防接種をしてもかかる可能性があります。逆に症状が軽いためインフルエンザと気付かず、周りの人にうつしてしまうこともあるようなので、熱だけを判断基準にせず、長引く咳などの症状にも気をつけてください。

☆朝、体調が悪い時は無理をして登校せず、できるだけお家で休養をとるようにしてください。

☆熱がある時や、症状が長引く時は、お医者さんに行くようにしてください。

☆咳がでる場合は、マスクをしてください。

☆手洗い・うがいをしっかりしてください。

☆インフルエンザは出席停止です。発病して

から5日たつまで、そして、熱が下がって

2日たつまでは、他の人にうつさないために、

学校はお休みしてください。

